

## 令和6年 5月～7月議員活動・議会活動

(総務産業=総務産業常任委員会 文教厚生=文教厚生常任委員会)

### 5月

- 10日 自主研修(法改正)
- 17日 総務産業

### 6月

- 7日 全員協議会
- 13日 定例会
- 18日 一般質問

### 7月

- 2日～3日 議員研修(札幌市等)
- 10日 広報特別委員会

20日 定例会  
(以下本紙作成時点では未定)

## 片山よしひろ 意見交流会

意見交流会の参加に年齢制限はありません

目的 集まった考えや意見、声を元に、今後議会での訴えや取組に反映していく  
誰でも OK!! 事前連絡による時間調整が必要。大通の後援会連絡所にて開催。

### 連絡方法

Facebook、後援会ウェブサイト、はがき、公式 LINE(@522ctnwg)、  
大通連絡事務所(大通6丁目 さくら書房店舗内)に直接お越しいただいても OK!

大変申し訳ありませんが、下記の方法では承れません。

×後援会事務所(西1条9丁目)に直接お越しいただくこと。 ×お電話でのお問い合わせ

### 6月定例会 6月13日～20日(一般質問、予算審査)

議会の内容は直接議場で傍聴する他にも、YouTube 池田町議会チャンネルでの生中継や録画映像で視聴いただくこともできます。

一般質問の質問と答弁の抜粋 [詳細は後援会ウェブサイトにて!](#)

## 未来を見すえた町づくりを

- ☑ 池田高校が存続するための活動を推進します。
- ☑ 未来への投資の充実を訴え、子どもや子どもがいる家庭に向けた支援を推進します。
- ☑ 互いに助け合う地域社会づくりを推進します。

### 現在の取組内容

●進行中 △中断 ◇未着手

- 書かない窓口
- 移住定住施策
- 修学旅行費用の補助
- 事業者支援
- ペーパーレス化
- コンパクトシティ
- 中小企業融資(保証料補助)
- 奨学金町制度
- 定住促進住宅の拡充
- ブドウ酒会計
- 地域通貨の導入
- 森林環境譲与税の活用 ...など77種(2月末)

### 片山よしひろ後援会入会のご案内

会員種別 正会員(年会費12,000円) / 準会員(無料)  
入会方法 (3通り)

- ①後援会ウェブサイト ②さくら書房大通店舗内で直接申込
- ③次の内容を記載後、後援会事務所に送付
- (1)氏名 (2)氏名ふりがな (3)性別 (4)会員種別
- (5)電話番号 (6)郵便番号 (7)住所



池田町議会チャンネル

①質問 義務的な費用として発生する小中学校の宿泊研修や修学旅行費の負担は大きい。物価高騰が続く中、修学旅行等の本来の目的も達成が困難な状況ではないか。修学旅行等の費用を補助することで、子育て家庭の費用負担を軽減し、義務教育の円滑な運営を図るべきである。

①答弁(教育長) 8月1日発行の議会広報誌をご覧ください。

②質問 子育て世帯向けの支援充実が必要である。例えば、子育て世帯に対する夏の電気代や、冬の灯油代(電気代)の支援。これは子育て世帯全ての人に関わるもので、有効である。このような町独自の支援をさらに充実していく考えは。

②答弁(町長) 子育て環境の充実は極めて重要な政策であると認識している。議員指摘の子育て世帯向けの支援の充実として、子育て世帯に特化した恒常的な生活支援は、町民全体との公平性の観点から現時点では考えていない。少子化は短期で解決される課題ではなく、継続性を持って複合的に町として取り組んでいく。そのための財源措置ということも含め、直接的な教育、子育てに要する費用を中心に支援をしていける形を今後も、不断に見直しを行い必要な実効性ある施策を展開していきたい。

③質問 高島地区の防災体制について、前回3月定例会の一般質問の際、避難場を4か所に集約するという事であった。高島地区の避難所はどのように考えるか。高島地区に長期の避難場を設置すべきである。池田町北部地域の中心地に立地しており、池田町市街地外に位置拠点の整備をして、北部全域をカバーするといったことをしてよいのではないかと。

③答弁(町長) 高島市街地においては、中長期的に北部コミセンを指定避難所に指定することが理想的であることから、今後、大型発電機を後づけできる機能を備えるなど、電源確保について検討していく必要があると考えている。水害時は早期避難が推奨され、避難に要する時間や内水氾濫等による緊急安全確保も含めた避難体制を考慮すると、避難所の見直しも必要であるとの考えから、新たな指定避難所の検討を進めているところである。また、北部地域の避難体制の確保については、早急に解決すべき検討課題の一つとしてとらえており、今年度中に、北部地域でも地震を想定した避難訓練の実施を検討していく。

片山よしひろ後援会  
ウェブサイトはこちら→



池田町議会議員

片山 よしひろ

公式LINE(@522ctnwg)や、Facebookや後援会サイトからのメッセージでもお問い合わせ頂けます。  
お電話でのお問い合わせは承れません。

「片山よしひろ後援会」事務所

〒083-0021 北海道中川郡池田町字西1条9丁目15番地の11

TEL 090-6265-3528 <https://ktym.info/>

一般質問の記録(抜粋)は、9割以上の内容を削っています。詳しい内容は、片山よしひろ後援会ウェブサイトをご確認ください

④質問 ブドウ・ブドウ酒事業会計の黒字化について(省略)

④答弁(町長) (省略)

⑤質問 池田高校支援のコーディネーターについて、今年度配置された池田高校魅力化推進員に町として期待する具体的な取組をどのように考えるか。

⑤答弁(町長) 今年度、3名の地域コーディネーターの任用及び配置を計画している。池田高校では、少人数ながら総合学科の特色を生かした学校活動に取り組み、町内外の多くの企業や地域の方々の協力を得ながら、探究活動や国際理解教育など特色ある事業活動が行われている。池田高校の魅力を積極的に広報、情報発信することが、地域と学校がつながること、ひいては高校の魅力化にもつながるものと考え、地域コーディネーターにはSNSなどの活用も含め、積極的かつ効果的な情報発信、池田高校の魅力発信に力を発揮されることを期待するところである。地域活性化はもとより、地域教育環境の維持確保の観点からも、地元高等学校の役割、大変重要であり、充実した学校生活と、高校存続に向けた支援を続ける必要がある。町としても、適切なコーディネーター、人材、人員体制の確保や、池田高校及び北海道池田高等学校教育振興会などとも連携した効果的な広報活動の実施に取り組むことにより、高校魅力化への支援に努める。

⑥質問 今後行政サービスを維持していくためには、新たな人材の確保とともに、現在働いてくださっている職員の方々がやめてしまう、流出してしまうということも防ぐ必要があると考える。これらの対策は。

⑥答弁(町長) 本町における少子高齢化をはじめとした様々な行政課題に対応するため、年齢層を考慮しながら専門分野キャリアを積んだ社会人としての経験値を生かせる人材の確保に向けて、職員採用の在り方を今以上に検討していく必要があると考えている。また、会計年度任用職員については、任用形態や処遇面でも適切な制度設計として運用を図ってきているが、今後も他の自治体の制度運用のほか、処遇面の改善なども検討しながら、必要な人員の確保に努める。

### ここ! シリーズ 18 ~ 池田高等学校支援 ~

5月から池田高校に地域コーディネーターが配置され活動してくださっています。今後さらに2名の任用と配置が計画されています。

⑦質問 池田町内の空き家対策、子育て世帯への支援、経済対策の観点から、プロポーザル事業による定住促進住宅の拡充を行うべきである。

⑦答弁(町長) 町としては、さらなる子育て世帯等の定住促進を図るため、老朽化により空き家が目立ち始めている公営住宅等を有効活用することを基本に、民間活力や議員提案のプロポーザル方式等も参考とし、池田町で安心して暮らせる住環境を整備し、定住促進を進め地域経済の活性化を図り、持続可能な地域づくりに取り組んでいきたい

⑦再質問 例として清水町ではプロポーザル方式で事業者を選定し、町内の事業者が内装の全面改装を行った建物、専用住宅の改修を行い、それが多くの方々に使われているという事例がある。建設業界の方々との意見交換会では、町をよく知っている町内事業者の方々が、この建物の改修の提案も十分可能であるといった力強い返答もあった。定住促進住宅の今使っていない建物の改修による、定住促進住宅の拡充というものは積極的に進めてよいのではないかと。

⑦再答弁 議員御指摘のように、町内商工事業者のほうから、改修などの提案ができるというお話であり、そこについては町としましても、民間活力といったところで非常に期待も出ているところである。単に改修するというだけではなく、そもそも設計や施工にとどまらず、場合によってはその管理運営とか、いろんな意味で民間活力が投入されていくことも、また住宅政策の中でも重要であると私自身は思っている。既存の池田町の資源をさらに有効に活用するという意味合いで、住宅政策の中でも空き家等の活用についても併せて、答弁したようにその中では民間活力また議員指摘、提案のプロポーザル方式等も検討しながら進めて参りたい。

### ここ! シリーズ 19 ~ 総合体育館 ~

昨年一般質問を行った総合体育館の「多目的室」や「柔道室」にエアコンが設置され稼働を始まりました。今年度は図書館やその他様々な場所へのエアコン整備も行われています。

### 議員研修(7月2日/7月3日)

札幌で行われた議員研修について、報告書を後援会ウェブサイトにて公開しています。得た知見は今後の議員活動に生かしていきたいと考えています。

片山よしひろ後援会ウェブサイトはこちら→



池田町議会議員

片山 よしひろ

公式LINE(@522ctnwg)や、Facebookや後援会サイトからのメッセージでもお問い合わせ頂けます。お電話でのお問い合わせは承れません。

「片山よしひろ後援会」事務所  
〒083-0021 北海道中川郡池田町字西1条9丁目15番地の11  
TEL 090-6265-3528 <https://ktyim.info/>